

1 事業概要

事務事業名 公民館改修事業		課名	公民館	事業No.	320
		会計	一般会計		
		事業区分	経常	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画			飯田市教育振興基本計画	
法令・例規等			社会教育法		
			飯田市公民館条例		
			消防法等の施設保全上の関係法令		
事業目的	対象	公民館施設及びその利用者			
	意図	施設の適正な維持管理により、安全安心で快適な学習環境を提供して社会教育の振興に努める			

2 事業内容

29年度 取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	今年度実施した主な改修工事は以下のとおりです。 市公民館 高圧電気設備改修工事 橋南公民館 内部壁補修改修工事 伊賀良公民館 2階第2会議室改修工事 鼎公民館 直流電源装置改修工事 鼎公民館冷温水機発生装置改修工事		施設改修工事費				60,185	
			その他の経費				0	
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成28年度 実績	平成29年度 実績	平成30年度 実績	平成31年度 実績	平成32年度 実績
	改修実施箇所数		件	5	5			
29年度 決算 (千円)	予算額		64,079	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額		60,185					
	財源の 状況	国庫支出金	0					
		県支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源		60,185						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	4	12	2	64,079	60,185	公民館改修事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	市公民館と鼎公民館の緊急性のある空調設備や電気設備の更新は行いましたが、耐震整備の対象になっていない公民館の老朽化や機能劣化が進んでいます。
上記の課題解決のための有効策	緊急性等を考慮しながら計画的・効率的に改修を進めます。市公民館や鼎公民館の改修は、文化会館を含めたホールに関する公共施設マネジメントと整合をはかりながら、設備の更新や耐震化の整備計画を作成します。
次年度に向けての取り組み	耐震整備事業の対象外で老朽化の著しい公民館の改修計画について検討します。文化会館、市公民館、鼎公民館のホールにかかる公共施設マネジメントの検討を進めます。